

津波と暮らしと安全を 考えるセミナー

～今一度、胸に刻もう、地震の強さ、津波の怖さ～

今後30年以内に約60%～70%の高い確率で発生が予測されている東南海・南海地震に関し、徳島県沿岸域では津波により、広域かつ甚大な被害が想定されています。

津波による大規模な浸水被害が予想される地域では、津波から人命や財産を守るため、ハードとソフトの両面から防災機能を高めることが急務となっています。

本セミナーでは、防災の第一線で取り組んでいる方々の講演などを通じて、市民や防災担当の方々に津波の怖さや津波に対する備えの重要性を再認識していただき、津波対策をはじめとした地震対策の効果的な推進について考えます。

日時：平成22年11月13日（土）

受付：13:30～

開演：14:00～16:30

会場：（財）鳴門地域地場産業振興センター

定員：150名（どなたでもご参加いただけます。）

参加方法は裏面をご参照ください。



南海地震による被害（牟岐町）



津波により逆さになった船

写真：徳島地方気象台提供

国土交通省 四国地方整備局 港湾危機管理官

報告

日笠 一志 氏

「港湾・海岸における地震・津波対策について」

独立行政法人 港湾空港技術研究所 津波防災センター長

講演

講師：高橋 重雄 氏

「津波のメカニズムと驚異」

徳島大学大学院 教授

講演

講師：中野 晋 氏

「地震津波を想定した自治体や住民の防災対応」

参加者募集

参加
無料

主催：国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

共催：鳴門市、徳島県 後援：NHK徳島放送局、四国放送(株)、(社)徳島新聞社、(株)I7I4徳島、徳島県自主防災組織連絡会

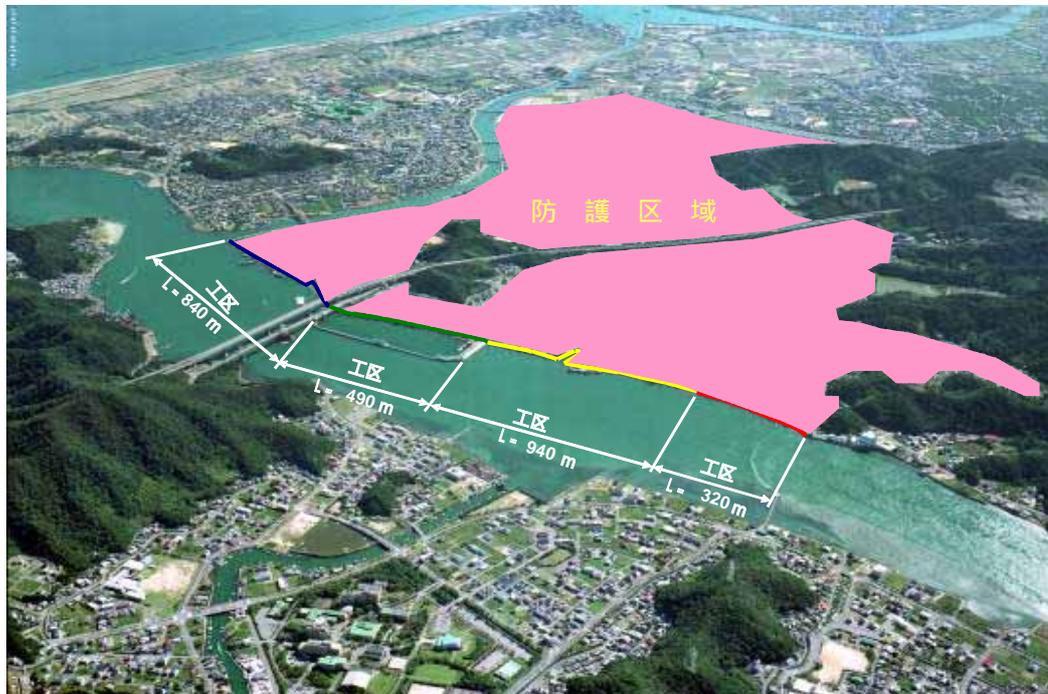
内容に関するお問い合わせ

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所
担当：湯浅、正田 TEL0885-32-3357

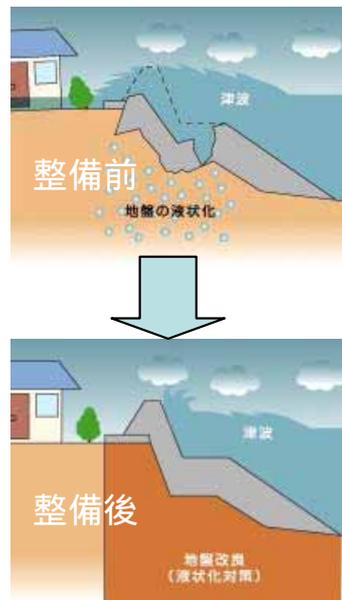
撫養港海岸保全施設整備事業の紹介～大地震と津波から人とマチを守る～

鳴門市の撫養港海岸では、今後高い確率で発生が予測される東南海・南海地震の津波被害から地域を守るため、堤防の嵩上げや、堤防周辺地盤の液状化対策工事を平成18年度から事業化しています。本事業は総延長2,590mのエリアを4つの区間に分割して、西側より順次事業を進めています。

本事業によって津波被害から守られる人口は約12,600人、防護面積は330haとなっています。



整備イメージ図



お申し込み方法 (FAX、ハガキ、E-mail)

氏名、住所、電話番号、参加人数及び『防災セミナー参加希望』と明記の上、下記宛にお申し込みください。

FAX 0885-35-0010

ハガキ 〒773-0001 徳島県小松島市小松島町字新港9-14 小松島港湾・空港整備事務所

E-mail kmjm-i88s3@pa.skr.mlit.go.jp

会場案内



<会場>

(財)鳴門地域地場産業振興センター

〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜165番地の10

お問い合わせ

国土交通省 四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所
担当：湯浅、正田 TEL 0885-32-3357